

日本神経化学会優秀賞・奨励賞候補者募集のお知らせ

日本神経化学会では神経化学分野で活躍する優秀な研究者を対象に、日本神経化学会優秀賞・奨励賞候補者を募集致します。下記の事項を注意深くお読みいただき、奮ってご応募ください。

なお、2023年度の受賞者の発表と授賞式は第66回日本神経化学会大会（神戸）の会期中に行います。各受賞者は「神経化学」誌にご自身が書かれた総説を掲載することができます。優秀賞受賞者には副賞が贈られ、第66回日本神経化学会大会で研究成果を発表していただくとともに、次年度の第67回大会でシンポジウムの企画をしていただくことができます。

(1) 候補者の対象

1. 応募締切日時時点で3年以上の会員歴を有し、かつ3年以上の研究歴を有すること（優秀賞・奨励賞共通）
2. 優秀賞は、2023年4月1日現在、満45歳未満の方で、特に神経化学の進歩に寄与する顕著な研究を発表した方
3. 奨励賞は、原則として学位取得後7年以内の方で、日本神経化学会の将来を担うと期待される若手の方

ただし、上記2および3に記載されている年齢および学位取得後の期間については、応募者が出産・育児・介護等のライフイベントにより研究活動を休止した場合には、考慮します。研究活動休止の理由や期間など、応募者の状況を応募様式の学歴・研究歴欄に具体的に記載して下さい。なお、一度に2つの賞への応募はできません。

(2) 応募方法

自薦または他薦とします。

自薦での申請希望者は以下の書類を下記事務局へ必ず簡易書留（宅配便も可）にて送付して下さい。応募に際しては、様式1～様式3のファイルを当学会のホームページからダウンロードしたものをご使用ください。スペースが足りない場合は、適宜枠を拡張してご使用ください。なお、応募書類は返却しません。

1) 申請者の履歴（様式1）

大学卒業からの履歴を記載して下さい。学位取得者はその種類、取得年月日、取得機関も明示して下さい。また、過去5年程度の日本神経

化学会大会における発表歴を記載して下さい。なお、他の受賞歴がある場合にはその詳細も記載して下さい。

2) 研究の概要 (様式2)

申請研究の概要を、下記項目別に A4 用紙 3 枚以内に記入して下さい。

ア) 研究題目 (和英両方のタイトルをつけて下さい)

イ) 背景・目的

ウ) 結果

エ) 学術的意義・特色・独創的な点

オ) 下記4) の主要論文におけるご自身の役割

カ) 自己アピール (優秀賞応募の方) または発展性、将来への展望 (奨励賞応募の方)

3) 業績目録 (様式3)

英文原著、英文総説、和文原著、和文総説に分けて、全著者名、発表年、タイトル、雑誌名、巻、開始および終了ページを記入して下さい。申請者名は下線を引いて下さい。査読を受けていない preprint、学会の抄録や要旨、Proceedings などは含めず、業績目録の書式は”Journal of Neurochemistry”の投稿規定に準じるようにして下さい。

4) 選考に関連する主要論文の別刷り

別刷り (3 編以内) を 8 部ずつ添付して下さい。

他薦の場合は、推薦者から事務局へ、被推薦者の所属・氏名および推薦する賞の名称を、事務局までメールにてご連絡ください。

(3) 選考方法

選考委員会による書類審査で、原則として 1 名の優秀賞受賞者、若干名の奨励賞受賞者を選考委員会において選出します。

本年度選考委員は以下の通りです。

澤本 和延 (委員長/名古屋市立大学大学院)

今泉 和則 (広島大学)

小野寺 理 (新潟大学)

工藤 喬 (大阪大学)

馬場 広子 (新潟医療福祉大学)

久保 健一郎 (東京慈恵会医科大学)

永井 拓 (藤田医科大学)

* 「選考委員は自らが所属する研究室からの自薦者についてはその審査にあたらぬ (優秀賞・奨励賞内規 6.) と定められております。

(4) 応募締切

2023年4月28日(金) 必着

(5) 応募書類の送付先

〒160-0016 新宿区信濃町 35 信濃町煉瓦館
一般財団法人国際医学情報センター内
一般社団法人日本神経化学会 優秀賞・奨励賞選考委員会
TEL : 03-5361-7107 FAX : 03-5361-7091